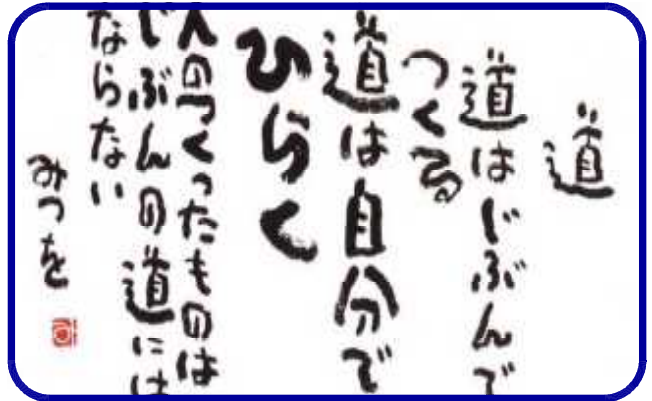


□校訓	正しく かしく たくましく
□学校教育目標	高い志をもち、進んで学び、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成 ～笑顔と元気がエネルギー 工夫を重ねてトライ アンド ジャンプ～

夏だ！夏休みだ！！

22日から8月23日までの約1か月間の夏季休業となります。「さて、何をしようか」と思うものの案外とスケジュールが埋まっていきます。それでもいつもよりは自由になる時間が増えるのが夏休み。それをどう使うかは自分自身です。

生徒たちみんながよく学び、よく遊び、よい夏休みを過ごし、8月24日にまた顔をそろえることを楽しみにしています。



鳴砂と白浜クリーンアップ



20日のクリーンアップは残念ながら中止となってしまいました。参加予定の1年生は、事前学習として、10日に田沢湖や白浜の鳴砂について、千葉さんを講師にお招きし、学習会を開きました。田沢湖ってどんな湖なのか、鳴砂とはどういうものか、なぜ鳴かなくなったのか、復活させるためには……。お話を聞いて考えさせられることがたくさんあった1年生たちでした。

20日のクリーンアップは残念ながら中止となってしまいました。参加予定の1年生は、事前学習として、10日に田沢湖や白浜の鳴砂について、千葉さんを講師にお招きし、学習会を開きました。田沢湖ってどんな湖なのか、鳴砂とはどういうものか、なぜ鳴かなくなったのか、復活させるためには……。お話を聞いて考えさせられることがたくさんあった1年生たちでした。

美術部展

15日から20日まで、田沢湖駅の構内をお借りし、美術部員の作品を披露することができました。自分たちの表現活動を少しでも多くの人目で見てもらいたいという気持ちを今後も大切にして、次回に向かってもらいたと思います。次はいつかな？



「生保内節」プロジェクト



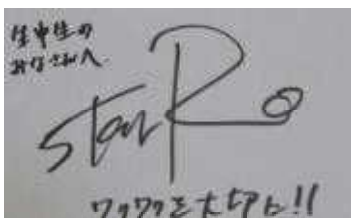
18日、3人のゲストティーチャーをお迎えして、「生保内節」プロジェクトがスタートしました。「ふるさと生保内の自慢の一つ、生保内節をへっへど唄える人になろう」という校長の呼びかけに始まり、地元民謡協会会長の石橋さんと藤丸流の師匠、加藤さんと本校卒業生の民謡歌手、浅野さんが「生保内節」についてのお話と実演、そしてご指導いただきました。生徒たちの中から何人かが今後稽古をつけていただき、夏休み明け全校生徒が唄えるように練習し、まずは駒草祭での披露を目指しています。お楽しみに！

ふるさと・キャリア講演会

19日、仙北市地域おこし協力隊の溝口さんをお迎えして講演会を行いました。

目を引く経歴はグラミー賞ノミネートですが、そこに至るまで、またそこからの人生には多くの分岐点があること、そのときどんなことを考え、何を大切に生きてきたのか、ご自身の経験を交えてお話してくださいました。

音楽が好き。中学生の今は好きなことに取り組み、ワクワクする感覚を大事にしてほしいとメッセージをいただきました。



E.I先生、ありがとう

ALT の E. I 先生がこの度任期を終え、アメリカに戻ることになりました。生保内中学校では3年間、先生と一緒に英語を学習してきました。英語が得意な生徒はもちろん、英語が苦手な生徒でも授業での英会話は好きだと言います。これもイーサン先生のおかげです。

お別れ会を21日（夏休み前最終日）に行いました。3年生の H. K さんと F. T さんがメッセージを述べ、T. H さんが花束を手渡し、お礼の気持ちを伝えました。

E. I 先生は生保内で過ごした3年間を宝物だと言い、みんなに感謝の気持ちを伝えてくれました。お世話になりました。ありがとうございました。



つぶやいてみます by Yonezawa

7月は思いのほかさまざまな行事がありました。でもそれぞれですてきな出会いがあったと感じています。

4月からこまでは、起承転結の「起」。このあと投げかけられたことばをふくらませたり、各自かみくだいたりして理解を深め、盛り上げていきたいと思っています。

さあ来い、夏休み。

ワクワクすることは身近から！